

2022年度 日本工学院専門学校											
C G 映像科											
検定対策 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	星野 裕子			実務経験	無	職種	パソコン講師				
担当教員紹介											
コンピュータ分野において講演経験多数。本学科では資格指導担当として多くの学生の資格取得に貢献。											
授業概要											
CGクリエイター検定ベーシック受験後のフォローアップ及び、エキスパート受験に向けて、試験範囲となっている、CG（2D、3D）、映像、アニメーション、著作権試などについて 全般的な知識についての講義、模擬問題の実施、問題の解説などを行う。CG映像表現が如何に現代社会に広く浸透しているかを理解し、不合格だった学生へのフォローアップ、及び合格者へのエキスパート受験への必要な知識の講義、問題の解説などを行う。											
到達目標											
CG制作における、デッサン、モデリング、マテリアル、アニメーションなどの幅広い知識及び、コンピュータの基礎知識、法律（知的財産権）などを習得し、CG検定ベーシック並びにエキスパートの合格レベルの知識習得、並びに同検定合格を目標としている。											
授業方法											
毎回スライドによる授業及び関連画像や動画の視聴、テキストを使用しての分野解説を行う。検定模擬試験を実施し、解答後に正解の提示と問題の解説を行う。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	課題毎に提出。点数により評価									
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
CGクリエイター検定試験を必ず受験する 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験の受験不可											
教科書教材											
デジタル映像表現（CG-ARTS協会） その他 毎回授業にて資料配布を行う											
回数	授業計画										
第1回	CGクリエイターベーシック検定に向けて、模擬問題の実施と解説、試験範囲についての理解を深める										
第2回	CGクリエイターベーシック検定に向けて、模擬問題の実施と解説、試験範囲についての理解を深める										
第3回	CGクリエイターベーシック検定に向けて、模擬問題の実施と解説、試験範囲についての理解を深める										
第4回	CGクリエイターベーシック検定に向けて、模擬問題の実施と解説、試験範囲についての理解を深める										
第5回	CGクリエイターベーシック検定に向けて、模擬問題の実施と解説、試験範囲についての理解を深める										

2022年度 日本工学院専門学校	
CG映像科	
検定対策 2	
第6回	CGクリエイターベーシック検定に向けて、模擬問題の実施と解説、試験範囲についての理解を深める
第7回	CGクリエイターベーシック受験後のフォローアップ。試験問題解答及び解説、次回以降に向け、エキスパート受験概要についての解説
第8回	(エキスパート試験範囲) 写真撮影の基礎
第9回	(エキスパート試験範囲) 動画撮影の基礎、映像作品の特徴、ショットサイズなど
第10回	(エキスパート試験範囲) イマジナリーライン、カメラオペレーション、カラーコレクションなど
第11回	(エキスパート試験範囲) 映像編集の基礎、モンタージュ理論、連続性の維持など
第12回	(エキスパート試験範囲) 映像編集の実際、基本的な流れ、カットを繋ぐ基本的手法、演出のための映像編集手法など
第13回	(エキスパート試験範囲) 映像と音の演出、映像コンテンツにおける音の役割、種類、素材の準備、演出など
第14回	(エキスパート試験範囲) リアルタイムCGの基礎、リアルタイムCGの考え方、ハードウェアの基本構成など
第15回	全体のまとめ